

平成30年度

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

決算に関する書類

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

# 目 次

## 平成30年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要	1
II 事業実施状況	1
III 組織運営状況	10
IV 附属明細書の作成について	12

## 平成30年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算報告書

I 貸借対照表	13
II 正味財産増減計算書	14
III 正味財産増減計算書内訳表	16
IV 財務諸表に対する注記	18
V 附属明細書	20
VI 財産目録	21
監査報告書	22



# 平成 30 年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

## I 概要

鹿児島市では、在住外国人が平成 30 年 4 月に 2,587 人だったのが、平成 31 年 3 月に 3,023 人との間に 436 人増えました。これは、特にアジアからの技能実習生や留学生の増加によるところが大きいと考えられます。

本財団の関係する事業におきましても、「かごしまアジア青少年芸術祭」に海外の 9 の国、地域から 10 団体、220 人が参加し来場者が 1 万人を超えました。さらに「ベトナム旧正月フェスタ」に約 600 人が参加するなど、アジアとの関係が深まってきています。

年度末の賛助会員数は団体会員が 45 団体、個人会員が 880 人となっています。

このような状況の中で、平成 30 年度も定款に定める 4 つの柱「①国際交流の推進」、「②国際理解の推進」、「③国際協力の推進」、「④多文化共生の地域づくりの推進」にかかる各種事業に、賛助会員や多くのボランティアにも参加いただき、積極的に取り組んでまいりました。

主な事業実施状況は、以下のとおりです。

## II 事業実施状況

### 1 国際交流の推進

#### (1) 市民と在住外国人との交流促進事業

##### ○新入在住外国人の歓迎交流会

新入在住外国人を歓迎するとともに、市民との交流を図る場を提供することを目的として、交流会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
春のハーティーパーティー	4月21日(土) 13:30~16:30	中央公民館	新入外国人・留学生の歓迎交流会	参加者 252 名 (外国人 102 名)

##### ○市民と在住外国人との1日ツアー

市民と在住外国人と一緒に鹿児島県内の史跡や観光施設等を巡りながら、鹿児島への理解とお互いの交流を深めてもらうことを目的として、日帰り旅行を実施した。

行事名	日時	場所	内容	備考
国際交流探訪バスツアー	12月9日(日) 8:30~18:30	南さつま市 加世田方面	竹田神社巡り、砂像作り体験、ウイスキー工場見学、交流ゲーム等	参加者 89 名 (外国人 35 名)

##### ○在住外国人ホームビジット

在住外国人が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的として、宿泊を伴わない短時間のホームステイを実施した。

行事名	期日	場所	内容	備考
在住外国人ホームビジット	8月26日(日) 9月2日(日) 9月23日(日)	各家庭	在住外国人が日本人家庭を日帰り訪問するお茶の間交流	ホストファミリー7家族 ビジター13名

○国際交流センターの建設における建設協議会との連携

鹿児島県及び鹿児島市が共同で進める国際交流センターの建設に向け、建設協議会と連携した。

(2) 市民と海外外国人等との交流促進事業

○かごしまアジア青少年芸術祭（アジアん・鹿児島）

青少年の国際性を育み、市民の国際交流意識の高揚を図ることを目的として、アジア各国・地域と鹿児島市の青少年が一堂に集い、音楽を中心とする芸術を通して交流を深める芸術の祭典は今年で13周年を迎え、本財団は、実行委員会の事務局として市や関係団体と連携を図った。

・かごしまアジア青少年芸術祭

行事名	日時	場所	内容	備考
青少年音楽祭	10月20日(土) 12:30~17:00	宝山ホール	アジア各国・地域や市内の青少年の合唱、合奏、伝統音楽や舞踊等のパフォーマンス等	海外参加：9の国・地域の10団体 220名
アジアんフェスタ	10月21日(日) 10:30~17:00	中央公園、ぴらもーる	本市及びアジア出身の青少年によるダンス、歌等のステージ及びアジアめしフェスタ、屋台、体験ブース等	来場者数：2日間延べ 約10,520名

※関連イベント

- ・10月18日(木)～23日(火) 市内の小・中学校、大学を訪問しての学校交流  
(市内各学校13校)
- ・10月23日(火) 海外団体の団員のホームビジット  
(10家族38名 参加団体：韓国団員20名)

※ボランティア活動

- ・青少年ボランティア(ワーキングボランティア)98名による、芸術祭の企画・準備・当日の運営(6月～10月の月2回ずつ、芸術祭当日)
- ・通訳ボランティア68名による海外団体への随行、県内各所での通訳やその他のサポート(10月18日(木)～23日(火))
- ・イベント当日ボランティア7名による芸術祭当日の運営や通訳のサポート(宝山ホール・中央公園 10月20日(土)21日(日))

○姉妹友好都市等からの来訪者の受入れ

姉妹友好都市等からの来訪者の受入れに当たり、市と連携して受入れや通訳等を行った。

行事名	期日	内容	備考
オーストラリア大使	8月6日(月)	市長表敬通訳等対応	財団職員
マイアミ市姉妹都市委員会	11月2日(金)	市長表敬通訳等対応	財団職員

### (3) 国際交流人材の育成事業

#### ○ボランティア勉強会

ボランティア活動者の技術向上及び相互の連携を強化することを目的として、勉強会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
ボランティア勉強会(1)多文化共生勉強会①	5月13日(日) 10:00~12:30	市教育総合センター	在住外国人からの各種相談や対応法等についての勉強会	参加者 23名
ボランティア勉強会(2)多文化共生勉強会②	7月29日(日) 10:00~12:20	市教育総合センター	「鹿児島におけるグローバル化の現状と課題」をテーマにしたワークショップ	参加者 34名
ボランティア勉強会(3)やさしい日本語勉強会	8月5日(日) 10:00~12:50	市教育総合センター	日本語を母語としない人に伝える「やさしい日本語」についての勉強会	参加者 25名
ボランティア勉強会(4)外国人ママ支援のための勉強会	9月28日(金) 10:00~12:15	市東部保健センター	外国人の母親を支援するための勉強会	参加者 21名
ボランティア勉強会(5)「通訳のコツとツボ」	10月6日(土) 9:40~11:20	宝山ホール	アイエス通訳山崎美智子氏による講習会	参加者 35名

#### ○国際交流団体との連携・意見交換会

国際交流に関する取組状況や課題などについての情報交換を行うとともに、国際交流団体との連携を図ることを目的として、意見交換会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
第1回事業実施委員会	4月18日(水) 15:00~16:30	市民福祉プラザ	29年度下半期事業報告・30年度事業計画の説明及び協力体制協議等	参加者 :17団体 17名
第2回事業実施委員会	9月11日(火) 10:00~11:30	市民福祉プラザ	上半期事業の報告及び次年度の協力体制協議等	参加者 :17団体 17名

## 2 国際理解の推進

### (1) 市民の国際理解促進事業

#### ○異文化体験講座

外国の文化を実体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、多言語による異文化体験講座を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
インターナショナルカレッジ①	6月17日(日) 10:00~12:30	市教育総合センター	ネイティブの講師による全編英語での授業	参加者 65名
インターナショナルカレッジ②	6月17日(日) 13:00~15:40	市教育総合センター	フランス・ドイツ人講師による自国文化紹介(日本語)	参加者 33名

インターナショナルカレッジ③	11月17日(土) 10:30~13:00	かごしまキッチンほのほの	南アフリカ人講師による自国料理と文化紹介	参加者 19名 (うち外国人 1名)
----------------	--------------------------	--------------	----------------------	-----------------------

### ○国際理解企画イベント

国際理解をより深めてもらうことを目的として、市国際交流アドバイザー（CIR）などによる企画イベントを開催した。

行事名	日時等	場所	内容	備考
ポットラックパーティー	5月25日(金) 18:30~20:30	よかセンター	市CIR企画による、一品持ち寄り国際交流パーティー	参加者 72名 (うち外国人 14名)
中国語講座	7~8月、全8回 18:30~19:45	中央公民館	中国出身CIRによる中国語講座	参加者 25名
トラベル・イン・大邱(てぐ)	7月29日(日) 14:00~16:00	市民福祉プラザ	韓国出身CIRによる大邱市の紹介	参加者 36名
韓国語講座	11~12月、全6回 18:30~20:00	中央公民館	韓国出身CIRによる韓国語講座(入門編)	参加者 31名
八段錦教室	1月26日(土) 10:00~12:00	市民福祉プラザ	中国出身CIRによる中国伝統気功の一つである八段錦の講義・体験	参加者 26名
オーストラリア文化・語学講座	2~3月、全6回 18:30~19:50	市民福祉プラザ	オーストラリア出身CIRによる英語講座(中級)と文化講座	参加者 21名

### ○異文化紹介イベント

国際理解を深めてもらうことを目的として、鹿児島大学留学生会主催による異文化紹介イベントを支援した。

行事名	日時	場所	内容	備考
インターナショナルナイト	12月9日(日) 18:00~20:30	鴨池公民館	イベントの共催(負担金支援等)	参加者 約400名

### ○絵本の読み聞かせ教室

感受性豊かな幼少期から国際分野に興味を持ってもらうことを目的として、多言語による絵本の読み聞かせ講座を開催し、外国語に触れる機会を提供した。

	日時	場所	内容	備考
第1回	5月20日(日) 13:30~14:30	市民福祉プラザ	子育て奮闘中のフィリピン人講師による英語絵本読み聞かせやゲーム活動	参加者 9家族 24名
第2回	7月22日(日) 13:30~14:30	市民福祉プラザ	オーストラリア人講師によるオーストラリアの紹介と英語絵本の読み聞かせ	参加者 13家族 31名

第3回	12月22日(土) 13:30~16:00	県民交流センター	インドネシア人講師による絵本読み聞かせ(クリスマス交流会と同時開催)	参加者 9家族27名
第4回	3月21日(木・祝) 10:30~11:30	市民福祉プラザ	アメリカ人と韓国人講師による絵本読み聞かせや歌	参加者 10家族25名

## (2) 外国人の国際理解促進事業

### ○日本文化・郷土文化理解促進イベント

広く日本の文化や実際に生活する鹿児島県の文化への理解を深めてもらうことを目的として、体験型イベントを開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
六月灯籠作り	6月16日(土) 13:30~16:00	市民福祉プラザ	六月灯についての講話と灯籠作り	参加者26名 (うち外国人24名)
郷土文化理解促進イベント 「SATSUMA ACADEMY」	7月7日(土) 16:00~18:30	共研舎	薩摩武士の必須修養「野太刀自顕流、天吹(笛)、薩摩琵琶」の体験	参加者15名 (うち外国人15名)
鹿児島県の祭りに 行ってみよう! ～照国神社六月灯籠編～	7月15日(日) 18:30~19:30	照国神社	6月16日に作成した灯籠の見学と祭りの体験	参加者7名 (うち外国人6名)

### ○通訳ボランティア派遣

市の事業や各種イベント等の要請に応じて、通訳紹介等の協力を行った。

### ○外国語版観光ガイドマップ(市補助事業)

外国人観光客のまち歩き環境の向上を図ることを目的として、多言語で標記した地図を更新した。(英語1万5千部、韓国語1万5千部、中国語・簡体字1万5千部、中国語・繁体字1万5千部)

## (3) 広報、情報発信の充実

### ○多言語による情報誌の発行(年1回)

外国人の鹿児島県に対する興味・関心の促進を図ることを目的として、市国際交流アドバイザー(CIR)の企画・編集により、時宜を得た旬の情報「Kinko Bay Tidings」を多言語表記(英語、韓国語、中国語)で発行した。

### ○ホームページの多言語化による情報提供(英・中・韓)

ホームページを作成し、当財団の事業や各団体の情報等を多言語で発信した。

また、各種イベント情報をフェイスブックに適宜掲載するなど、積極的に情報発信を行い、参加者増に繋がった。



### ○各種イベントへの協力・広報活動

他団体が実施するイベントへの協力及び展示物の出展や、各種メディアを活用した積極的な情報提供など広報活動に努めた。(MBC夏まつり、サンエールフェスタ、わくわく福祉交流フェア、テレビ・ラジオ番組出演、市広報紙・新聞・タウン誌等への情報掲載)

### ○会報誌(KIEXなび)の発行(年4回)

会報誌を年4回(4・7・10・1月、各3千部)発行し、当財団会員・関係団体・公共施設等に配付し、情報発信に努めた。

## 3 国際協力の推進

### (1) 国際協力活動事業

#### ○国際協力及び青年海外協力に関する講演会

市民の国際協力に対する理解・認識を深めてもらうため、講演会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
国際協力講演会 & 青年海外協力 隊員報告会	2月17日(日) 13:30~16:00	中央公民館	①矢野デイビッド氏の講演「次世代と国際協力～今、私たちにできること～」 ②青年海外協力隊員活動報告会 共催：鹿児島県青年海外協力隊を支援する会・OB会	参加者 101名

#### ○国際協力体験イベント

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めるため体験型講座を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
スマホから考える世界・わたし・SDGs	3月24日(日) 13:00~16:30	市民福祉プラザ	学生(中学生~大学生)を対象にした国際協力に関するワークショップ 協力：JICA デスク鹿児島	参加者 16名

## 4 多文化共生の地域づくりの推進

### (1) 多文化共生地域づくり推進事業

#### ○在住外国人のための生活情報勉強会

鹿児島市での暮らしをサポートすることを目的として、日常生活に密着した各種情報を提供する勉強会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
交通安全教室①	5月23日(水) 13:30~15:00	宝山ホール	交通ルール、自転車点検、事故現場を見たときの対応等に関する講座	参加外国人 48名
交通安全教室②	12月18日(火) 14:00~15:00	宝山ホール	交通ルール、自転車点検、事故現場を見たときの対応等に関する講座	参加外国人 37名

かごしま環境教室	2月20日(水) 9:00~12:00	北部清掃工場、リサイクルプラザ	工場・プラザ内の見学、ごみの分別の仕方の勉強	参加外国人 42名
----------	------------------------	-----------------	------------------------	-----------

### ○在住外国人のための防災意識啓発活動

鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識を啓発することを目的として、訓練や体験型講座等を実施した。

行事名	日時	場所	内容	備考
いのちを守る勉強会①	4月11日(水) 9:30~10:00	鹿児島大学	鹿児島大学留学生を対象とした防災講座	参加外国人 32名
いのちを守る勉強会②	5月31日(木) 13:40~14:20	鹿児島大学	鹿児島大学留学生を対象とした災害時の対処法の講座	参加者外国人 17名
いのちを守る勉強会③	6月4日(月) 11:15~12:00	鹿児島大学	鹿児島大学留学生を対象とした災害時の対処法の講座	参加外国人 15名
桜島島内避難訓練参加	11月29日(木) 8:20~12:20	さくらじまホテル、有村溶岩展望所、有村港及び北埠頭等	ホテル、有村展望所からの避難誘導訓練。有村港からの避難所船舶による北埠頭への避難訓練。	参加外国人 6名
桜島火山爆発総合防災訓練参加	1月12日(土) 9:00~15:00	桜島・湯之平展望所、長田中学校等	外国人観光客を対象にした桜島内の観光地での避難誘導訓練や避難所運営見学など	参加外国人 10名

### ○子ども同士の異文化交流会

子どもを対象とした異文化交流会を開催し、感受性の豊かな時期に共生意識の醸成を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
七夕交流会	8月5日(日) 14:30~16:30	中央公民館	韓国、中国の七夕紹介や日本の七夕体験等	参加者 8 家族 22名
クリスマス交流会	12月22日(土) 13:30~16:00	県民交流センター	インドネシアのクリスマス紹介やクリスマスカード作り、インドネシアのお菓子作り	参加者 9 家族 27名

## (2) 在住外国人支援事業

### ○在住外国人のための日本語支援

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、マンツーマン方式により日本語習得の支援を実施した。

行事名	実施月・回数	場所	内容	備考
日本語支援	5~7月 104回 1~3月 57回	財団事務所	在住外国人へのマンツーマンによる生活支援のための語学講座	受講者 24名 ボランティア講師 24名

谷山日本語支援	5～7月 21回 1～3月 24回	谷山市民会館	在住外国人へのマンツーマンによる生活支援のための語学講座	受講者 6名 ボランティア 講師 6名
---------	----------------------	--------	------------------------------	---------------------------

### ○日本語支援ボランティア養成

生活に必要な日本語習得を支援することを目的として、日本語支援ボランティアを養成する講座を開催した。

行事名	日時等	場所	内容	備考
日本語支援ボランティア養成講座	2月～3月、全5回 13:30～16:30	市教育総合センター	異文化教育研修所有隣館代表の上迫和海氏による日本語支援ボランティアの養成講座	参加者 32名

### ○外国人等各種相談(英語・中国語・韓国語)

市民や外国人からの国際交流や生活相談など各種相談に対応した。

(30年度実績：来客・電話相談 207件)

### ○災害時等外国人対応研修会

災害時などにおける在住外国人の避難行動を支援することを目的とした研修会を開催した。

行事名	日時	場所	内容	備考
出前講座「災害時の外国人対応について」①	8月10日(金) 9:55～10:30	市民福祉プラザ	市社協ボランティアセンター主催「ボランティアリーダー研修会」内での講座	参加者：小学生と担当の先生 100名
出前講座「災害時の外国人対応について」②	8月10日(金) 13:55～14:30	市民福祉プラザ	市社協ボランティアセンター主催「ボランティアリーダー研修会」内での講座	参加者：中・高校生と担当の先生 150名
消防局職員のための語学研修	8月28日(火) 8月29日(水) 9:30～11:30	鹿児島市消防局	消防局職員を対象にした緊急時の外国語対応訓練(英語・中国語・韓国語)	延べ 18名
出前講座「災害時の外国人対応について」③	10月28日(日) 10:00～11:00	市民福祉プラザ	「鹿児島市安心安全アカデミー④災害時の外国人対応」内での講座	参加者 26名
出前講座「災害時の外国人対応について」④	11月1日(木) 8:50～10:20	鹿児島大学	鹿児島大学「鹿児島における多文化共生(全10回)」の第5回「防災と外国人」内での講座	参加者 35名(うち外国人 8名)
119番通報多言語対応訓練	2月21日(木)、 22日(金) 14:00～14:20 3月13日(水)、 20日(水) 9:30～10:30	消防局通信室  消防総合訓練センター	消防局職員を対象にした、日本語が出来ない外国人役による、多言語コールセンターへの通報訓練	2/21, 22 延べ約 20名  3/13, 20 延べ約 100名

災害時における 外国人対応セミナー	3月15日(金) 13:30~16:30	市教育総合 センター	行政を対象にしたNPO法人多 文化共生センター大阪代表理 事、田村太郎氏によるワーク ショップと講演	参加者：行政職 員等46名(う ち外国人11名)
----------------------	-------------------------	---------------	---	--------------------------------

### ○多言語交流会

同じ国籍等の在住外国人が母国語で交流する機会を提供し、お互いの連携を深め、協力体制の構築を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
韓国語おしゃべり会	8月19日(日) 14:00~15:30	つばめcafé	在住外国人等を対象とした韓国語による交流会	参加者25名
中国語おしゃべり会	3月10日(日) 14:30~16:30	つばめcafé	在住外国人等を対象とした中国語による交流会	参加者14名

### ○テーマ別交流会

在住外国人を対象としたテーマ別による交流会を開催し、意見交換を通じて課題解決のきっかけづくりや交流を図った。

行事名	日時	場所	内容	備考
ベトナム旧正月フェスタ	2月10日(日) 12:00~14:00	ジェイドガーデンパレス	ベトナムの旧正月を祝う交流会 共催：県、県日越友好協会	参加者600名 (うちベトナム人約420名)
日本語支援についての意見交換会	3月19日(火) 13:30~15:30	市教育総合センター	模擬授業の生徒役としての参加後、意見交換会	参加外国人 13名

### Ⅲ 組織運営状況

#### 1 理事会・評議員会開催

平成 30 年度に開催した会議の議決事項等は、次のとおりです。

##### (1) 理事会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第 1 回	平成 30 年 6 月 1 日	[議決事項] 1 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団常務理事選任の件 2 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事務局長任命承認の件
第 2 回	平成 30 年 6 月 12 日	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 1 号 平成 29 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 2 号 平成 29 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 3 号 平成 30 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支補正予算（第 1 号）の件 4 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団平成 30 年度第 2 回評議員会の招集の件
第 3 回	平成 30 年 6 月 29 日	[議決事項] 1 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事長選任の件 2 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団常務理事選任の件 3 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事務局長任命承認の件
第 4 回	平成 31 年 3 月 15 日	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 1 号 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画書の件 2 号 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算書の件 3 号 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 4 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員就業規則一部改正の件 5 号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員給与規程一部改正の件

##### (2) 評議員会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第 1 回	平成 30 年 6 月 1 日	[議決事項] 1 号 理事の選任の件

第2回	平成30年6月29日	<p>[報告事項]</p> <p>平成30年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支補正予算(第1号)について</p> <p>[議決事項]</p> <p>1号 平成29年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件</p> <p>2号 平成29年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件</p> <p>3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員選任の件</p> <p>4号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事選任の件</p> <p>5号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団監事選任の件</p> <p>6号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件</p>
第3回	平成31年3月31日	<p>[報告事項]</p> <p>① 平成31年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画書</p> <p>② 平成31年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算書</p> <p>③ 平成31年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類</p> <p>[議決事項]</p> <p>1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正の件</p>

## 2 賛助会員(平成31年3月31日現在)

- ・個人： 880名
- ・団体： 45団体

## 3 役員・評議員(平成31年3月31日現在)

### (1) 役員(定款第29条に基づく理事・監事)

役職名	氏名	備考
理事長	森 博 幸	鹿児島市長(代表理事)
常務理事	中 蘭 正 人	公益財団法人鹿児島市国際交流財団(業務執行理事)
理 事	門 田 晶 子	鹿児島日米協会副会長
〃	手 嶋 道 男	鹿児島外語学院SGG代表
〃	圖 師 俊 彦	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会専務理事
〃	三 島 盛 武	鹿児島県マレーシア友好協会副会長
〃	清 水 豊	株式会社南日本新聞社事業本部長
〃	南 徹	鹿児島iBS国際懇話会会長
〃	飯 田 敏 博	鹿児島国際大学副学長
〃	弓 場 秋 信	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会事務局長
〃	松 枝 岩 根	鹿児島市総務局市長室長
〃	内 山 修 一	鹿児島大学学生部長

監 事	上 山 寛	上山寛税理士事務所
〃	小 川 治 幸	鹿児島市会計管理者

(2) 評議員(定款第 14 条に基づく評議員)

役職名	氏 名	備 考
評議員	今 村 進 一	鹿児島ライオンズクラブ代表
〃	水 淵 大 作	鹿児島ロータリークラブ会長
〃	鎌 田 敬	鹿児島市日本中国友好協会会長
〃	鬼 丸 幸 司	鹿児島県経済農業協同組合連合会代表理事専務
〃	志 賀 玲 子	志學館大学法学部准教授
〃	ネバラ・ジュニア・ジョン・バット	鹿児島大学教育センター教授
〃	玉 川 恵	鹿児島経済同友会副代表幹事
〃	永 田 福 一	鹿児島県中小企業団体中央会事務局長
〃	住 吉 大 輔	株式会社南日本放送事業局長
〃	久 永 修 平	鹿児島県経営者協会常任理事
〃	久 保 誠	鹿児島商工会議所事務局長
〃	内 山 薫	鹿児島市総務局長

4 事務局体制(平成 31 年 3 月 31 日現在)

事務局 7 名

<p>常務理事 (事務局長兼任) —— 事務局次長 —— 財団職員 (3 名)          嘱託職員 (2 名)</p>
---

IV 附属明細書の作成について

上記の事業報告書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、平成 30 年度事業報告の附属明細書は作成しておりません。

## 平成30年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団 決算報告書

## I 貸借対照表

平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,474,407	3,560,293	914,114
前払金	0	15,480	△ 15,480
貯蔵品	94,419	81,603	12,816
流動資産合計	4,568,826	3,657,376	911,450
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
積立預金	1,752,480	1,733,040	19,440
特定資産合計	1,752,480	1,733,040	19,440
固定資産合計	4,752,480	4,733,040	19,440
資産合計	9,321,306	8,390,416	930,890
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,001,848	867,556	134,292
前受会費	2,000	10,000	△ 8,000
預り金	5,400	2,100	3,300
流動負債合計	1,009,248	879,656	129,592
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,752,480	1,733,040	19,440
固定負債合計	1,752,480	1,733,040	19,440
負債合計	2,761,728	2,612,696	149,032
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
2. 一般正味財産	3,559,578	2,777,720	781,858
正味財産合計	6,559,578	5,777,720	781,858
負債及び正味財産合計	9,321,306	8,390,416	930,890



Ⅱ 正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	750	750	0
基本財産受取利息	750	750	0
特定資産運用益	13	10	3
特定資産受取利息	13	10	3
受取会費	1,263,000	1,211,500	51,500
賛助会員受取会費	1,263,000	1,211,500	51,500
事業収益	367,300	508,560	△ 141,260
事業収益	367,300	508,560	△ 141,260
受取補助金等	2,324,860	2,889,000	△ 564,140
受取地方公共団体補助金	2,280,000	2,889,000	△ 609,000
受取民間助成金	44,860	0	44,860
受取負担金	37,551,000	36,803,000	748,000
受取地方公共団体負担金	37,551,000	36,803,000	748,000
雑収益	216	208	8
受取利息	216	208	8
経常収益計	41,507,139	41,413,028	94,111
(2) 経常費用			
事業費	33,543,581	33,617,988	△ 74,407
役員報酬	1,421,401	1,272,864	148,537
給料手当	20,765,695	20,147,057	618,638
退職給付費用	494,880	537,600	△ 42,720
福利厚生費	3,270,854	3,165,484	105,370
旅費交通費	192,736	144,957	47,779
通信運搬費	402,242	611,069	△ 208,827
消耗品費	733,390	823,130	△ 89,740
印刷製本費	879,005	788,898	90,107
光熱水料費	432,951	409,249	23,702
使用料・賃借料	1,229,189	1,576,241	△ 347,052
保険料	158,025	194,567	△ 36,542
委託費	2,838,880	3,250,220	△ 411,340
手数料	40,048	67,754	△ 27,706
報償費	491,275	478,898	12,377
負担金・補助金	193,010	150,000	43,010
管理費	7,181,700	6,683,183	498,517
役員報酬	2,342,103	2,219,296	122,807
給料手当	1,714,867	1,669,348	45,519
福利厚生費	639,832	576,064	63,768
会議費	32,190	27,110	5,080
旅費交通費	53,801	20,000	33,801
通信運搬費	188,539	244,662	△ 56,123
消耗品費	121,794	122,936	△ 1,142
修繕費	0	10,800	△ 10,800
印刷製本費	756,709	575,411	181,298
光熱水料費	48,106	45,472	2,634
使用料・賃借料	1,155,773	1,031,918	123,855
租税公課	21,000	23,000	△ 2,000
手数料	96,986	97,166	△ 180
負担金・補助金	10,000	20,000	△ 10,000
経常費用計	40,725,281	40,301,171	424,110
評価損益等調整前当期経常増減額	781,858	1,111,857	△ 329,999
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	781,858	1,111,857	△ 329,999

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	781,858	1,111,857	△ 329,999
一般正味財産期首残高	2,777,720	1,665,863	1,111,857
一般正味財産期末残高	3,559,578	2,777,720	781,858
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	6,559,578	5,777,720	781,858

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	750	0	750
基本財産受取利息	750	0	750
特定資産運用益	13	0	13
特定資産受取利息	13	0	13
受取会費	1,263,000	0	1,263,000
賛助会員受取会費	1,263,000	0	1,263,000
事業収益	367,300	0	367,300
事業収益	367,300	0	367,300
受取補助金等	2,324,860	0	2,324,860
受取地方公共団体補助金	2,280,000	0	2,280,000
受取民間助成金	44,860	0	44,860
受取負担金	29,964,000	7,587,000	37,551,000
受取地方公共団体負担金	29,964,000	7,587,000	37,551,000
雑収益	216	0	216
受取利息	216	0	216
経常収益計	33,920,139	7,587,000	41,507,139
(2) 経常費用			
事業費	33,543,581	0	33,543,581
役員報酬	1,421,401	0	1,421,401
給料手当	20,765,695	0	20,765,695
退職給付費用	494,880	0	494,880
福利厚生費	3,270,854	0	3,270,854
旅費交通費	192,736	0	192,736
通信運搬費	402,242	0	402,242
消耗品費	733,390	0	733,390
印刷製本費	879,005	0	879,005
光熱水料費	432,951	0	432,951
使用料・賃借料	1,229,189	0	1,229,189
保険料	158,025	0	158,025
委託費	2,838,880	0	2,838,880
手数料	40,048	0	40,048
報償費	491,275	0	491,275
負担金・補助金	193,010	0	193,010
管理費	0	7,181,700	7,181,700
役員報酬	0	2,342,103	2,342,103
給料手当	0	1,714,867	1,714,867
福利厚生費	0	639,832	639,832
会議費	0	32,190	32,190
旅費交通費	0	53,801	53,801
通信運搬費	0	188,539	188,539
消耗品費	0	121,794	121,794
印刷製本費	0	756,709	756,709
光熱水料費	0	48,106	48,106
使用料・賃借料	0	1,155,773	1,155,773
租税公課	0	21,000	21,000
手数料	0	96,986	96,986
負担金・補助金	0	10,000	10,000
経常費用計	33,543,581	7,181,700	40,725,281
評価損益等調整前当期経常増減額	376,558	405,300	781,858
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	376,558	405,300	781,858

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	376,558	405,300	781,858
当期一般正味財産増減額	376,558	405,300	781,858
一般正味財産期首残高	266,966	2,510,754	2,777,720
一般正味財産期末残高	643,524	2,916,054	3,559,578
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,643,524	2,916,054	6,559,578

#### IV 財務諸表に対する注記

##### 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成30年6月15日改正) 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

##### (1) 引当金の計上基準

退職給付引当金…自己都合退職の場合の退職金規程による要支給額を計上している。

##### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

##### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
小計	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
特定資産				
退職給付引当資産	1,733,040 円	494,880 円	475,440 円	1,752,480 円
小計	1,733,040 円	494,880 円	475,440 円	1,752,480 円
合計	4,733,040 円	494,880 円	475,440 円	4,752,480 円

##### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
小計	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
特定資産				
退職給付 引当資産	1,752,480 円	0 円	0 円	1,752,480 円
小計	1,752,480 円	0 円	0 円	1,752,480 円
合計	4,752,480 円	3,000,000 円	0 円	1,752,480 円

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金 (外国語版観光ガ イドマップ作成事 業)	鹿児島市	0 円	2,280,000 円	2,280,000 円	0 円	
助成金 (多文化共生研修 助成金)	一般財団法人自 治体国際化協会	0 円	44,860 円	44,860 円	0 円	
合 計		0 円	2,324,860 円	2,324,860 円	0 円	

## V 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記2に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,733,040	494,880	475,440	0	1,752,480

VI 財産目録  
平成31年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	当座預金	会費納入用口座として	1,456,684	
		ゆうちょ振替口座		1,456,684	
		普通預金		3,013,872	
		鹿銀上町支店	3,013,872		
	貯蔵品	定期預金	基本財産受取利息	3,851	
				切手やはがき等	94,419
流動資産合計				4,568,826	
(固定資産)	基本財産	定期預金 鹿銀上町支店	公益目的保有財産として	3,000,000	
				3,000,000	
	特定資産	積立預金	普通預金	1,752,480	
		積立預金(一般)	鹿銀上町支店	退職給付引当金	1,752,480
固定資産合計				4,752,480	
資産合計				9,321,306	
(流動負債)	未払金 前受会費 預り金		公益目的事業および管理業務に 供する業者未払い分 令和元年度個人会費前受分 福利厚生費個人負担預かり分 (中小企業勤労者福祉サービスセンター会費)	1,001,848	
				2,000	
				5,400	
				5,400	
流動負債合計				1,009,248	
(固定負債)	退職給付引当金			1,752,480	
固定負債合計				1,752,480	
負債合計				2,761,728	
正味財産				6,559,578	





# 監査報告書

令和元年5月21日

公益財団法人鹿児島市国際交流財団  
理事長 森 博 幸 殿

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

監事 上山 寛   
監事 牧野 謙二 

私たちは、公益財団法人鹿児島市国際交流財団の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における会計及び職務執行等に関して当財団事務所において監査を行い、以下のとおり監査の結果を報告する。

## 1. 監査の方法及び概要

- (1) 帳簿並びに関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 理事会及びその他の会議に出席し、理事から職務の執行状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、当財団の収支状況及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以上